

# 小郡市青少年育成市民会議だより

「大人が変われば、子どもも変わる」 第1号

2019年11月1日発行

発行者 小郡市青少年育成市民会議

小郡市小郡 255-1 小郡市役所内

0942-72-2111 (内線 673)

携帯 070-2371-1184

## “社会を生き抜く力”を育む 子ども体験活動 「夏季ジュニアリーダー研修会」を実施しました



小郡市青少年育成市民会議では、市内の小学4～6年生を対象に、自主性・社会性を培い、生活に必要な知識や能力を身に付け、時代を担うリーダーを育成する「ジュニアリーダー研修会」を行っています。

夏季研修には市内の小学生51人が参加し、2回の事前研修を通して、異なる学校の子どもたちが仲間になり、目指すリーダーの姿を考え、1泊2日の宿泊研修(夜須高原青少年自然の家)に臨みました。

### ● 第3回実践編 9月14日(土)～15日(日) 宿泊研修



1日目

レクリエーション



野外炊飯



キャンプファイヤー



2日目

フィールドビンゴ



研修のまとめ



高校生ボランティア

## 小郡市青少年育成市民会議

地域や社会の未来を担う子どもたちの健全

育成は、家庭・学校・地域、市民みんなが関わり取り組むべき課題であるとして、市内の子ども育成団体や関係者で構成されています。会員は、市民の皆さん。皆さんの会費(年額100円/世帯)で「ジュニアリーダー研修会」「おごおりっ子からのメッセージ」「花いっぱい運動」「オアシス運動」など、子どもの体験活動や健全な環境づくり運動を行っています。昭和58年の設立以来、多くの子ども達がこうした活動に参加し、社会に羽ばたいています。

## 夏季ジュニアリーダー研修会で学んだこと



小郡小学校 六年 坂井 楓

私は、夏季ジュニアリーダー研修会で一泊二日の野外体験に行ってきました。

私が夏季ジュニアリーダー研修会に参加した理由は、自分にとって良い体験になると思ったからです。

私にとって、野外体験ははじめてで、すごくわくわくしました。自分たちで、ごはんをたいたり、カレーをつくったりするのは大変なんだろうなとは考えていました。実際にやってみると予想以上に大変で、火の調節や水加減を考えないといけませんでした。苦労してつくったご飯は、とてもおいしかったです。かたづけが一番大変でした。ライスクッカーについた炭が落ちにくく、中で固まったお米がなかなかとれず、洗うのに時間がかかりました。終わったころには、汗や、かかった水で、洋服が少しぬれていました。夜には、シーツが一枚たりない、名札がないなどで建物と建物を行ったりきたりしました。

次の日には、朝はやくおきて自然散策に行きました。外にでるとすずしくて、きりがかかっていた。耳をすますとたくさんの虫の声が聞こえました。虫たちもがんばって生きているんだなと感じました。自然散策が終わるころには、はじまったときより空は明るく、少しあつくなくなってきました。

9時30分からはフィールドビンゴがありました。見たことない植物や虫がたくさんいました。フィールドビンゴでは、みんなをまとめるのが大変でした。一人がはやくいくと走らないといけなく、だれかがいないとこまるので何回も人数確認したりしました。ですが、みんなでいっしょに問題の答えを考えたり、しゃべったりできてとても楽しかったです。ゴールについたときには1時間以上歩いてました。

私はこのような体験ができてとてもよかったです。はじめて会う人としゃべるのが苦手だったけど、積極的に話せてよかったです。

改めて自然のすばらしさを学べて、私にとってとても良い体験ができてよかったです。もっと自然のことを知りたいです。この体験を活かして生きていきたいです。

11月2日(土)の『おごおりっ子のメッセージ』(文化会館大ホール)で坂井楓さんの発表があります

## ● 第1回(導入編) 7月14日(日)

『ジュニアリーダーって何だろう?』

内容: 仲間づくりのレクリエーションと  
目指すリーダー像を考えるグループワーク



◀ 楽しいゲームで仲間づくり

## ● 第2回(心得編) 8月25日(日)

『リーダー実践に向けて』

内容: キャンプクッキングと危険予知トレーニング



◀ みんなで協力してカレーを作りました



資料を使って、危険を想定して行動することを学びました ▶

## ❁ 冬季ジュニアリーダー研修会 参加者募集 ❁

日時 令和元年12月1日(日)

場所 花立山・あすてらす

対象者 小学4~5年生

内容 『花立山PR大作戦』

里山の自然と歴史を知ろう

PR看板を作ろう

申込〆切 11月12日(火)

問合せ先 小郡市青少年育成市民会議事務局

TEL 72-2111(内線673)

070-2371-1184



▲花立山でフィールドワーク